

令和6年度 事業報告書



～ つなぐハート つなげる明日 魚津市社協 ～

社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会

令和6年度 社会福祉法人魚津市社会福祉協議会 事業報告

基本方針

少子高齢化や人口減少の進行、家族機能や社会構造の変化等を背景に、地域における支え合いの機能が脆弱化する中で、個人や世帯が抱える生きづらさが複雑化・多様化してきています。

このような中、家族が果たしてきた機能をどのように社会化するのか、また課題があったとしても一人ひとりが役割をもって参加し、自己実現できる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現が求められています。

魚津市社会福祉協議会は、令和4年度から取り組んでいる「第5次魚津市地域福祉活動計画」をもとに、一人の生活課題を総合的・包括的にとらえ支援ができるよう、成年後見・権利擁護に関する相談支援を強化し、住民の暮らしと権利を守る体制整備を目指しました。

また、子どもから高齢者、障がいの有無などの属性にかかわらず、すべての人が地域での暮らしに喜びと満足が得られるよう、伴走型支援をオール社協で取り組む体制を整備しました。

さらに、一人ひとりの尊厳・権利が守られるよう、介護・障害サービス事業では専門知識の習得・技術等のより一層の向上に努め、質の高いサービス提供を行いました。そして、魚津市における地域福祉を推進する責任ある団体としての使命を果たすことのできる持続可能な組織づくりのため、人材の確保・育成・定着への積極的な取り組み、経営・財政基盤の強化、情報収集・発信機能の強化に努めました。

経営重点目標

本会は、次の経営重点目標に基づき、本会に求められる役割の実現とその目標達成に向けて組織機能を強化します。

- (1) 安定した法人経営と地域から信頼される組織づくり
- (2) 地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり
- (3) 地域住民が自立した生活を送ることができるための権利擁護体制の構築
- (4) 地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施
- (5) 地域福祉の拠点施設としての機能の拡充（指定管理施設）

新規・拡充事業

【拡充】〇ささえあい地域づくり事業：うおサポネット（多職種事例検討会）の定期開催による専門職のスキルアップ

【拡充】〇法人後見推進事業：市民後見人養成修了者が法人後見支援員として活躍できるよう体制整備

【拡充】〇つくし学園管理経営事業：6月から利用定員を20名から24名へ拡大、職員配置及び設備・備品等の充実

組織体制の強化・経営改善の取り組み

- 介護・障害福祉分野における自然災害発生時及び感染症等に係る業務継続計画（BCP）に基づいた取り組みの強化、虐待防止の推進
- 介護・障害福祉サービス報酬等の加算請求による収入確保、積立金等の資産運用方法の見直し（運用対象の拡大による運用益の増加）
- 物価高騰に対する全職員のコスト意識の高揚、経費節減対策の仕組みづくり

1 法人運営事業サービス区分（収入済額 635,319,318円 支出済額 635,319,318円）

2

(3)介護認定調査受託事業		予算額 3,547,000円	収入済額 3,200,441円	支出済額 3,200,441円
年度計画			主な取り組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
本会職員が市社会福祉課に出向し、要介護認定申請者の自宅等を訪問し、心身等の状況を確認し、調査票のまとめを行います。		通年 職員1名	職員1名（再雇用1名）を市社会福祉課介護保険係へ派遣し、要介護認定申請者宅の訪問、心身状態の聞き取り及び確認による調査票の取りまとめを行いました。	
(4)退職共済積立事業		予算額 26,659,000円	収入済額 24,037,560円	支出済額 24,037,560円
年度計画			主な取り組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
全国社会福祉協議会が運営する退職手当積立基金制度に加入しており、将来の退職手給付に充てるための資産確保に努めます。		通年	- 正職員44名の掛金納付等の手続きや全社協での基金の資産運用状況報告の注視するとともに、令和6年度末退職者4名の退職一時金の支給手続きをしました。 3月31日現在での掛金預け金（155,937,114円）	
(5)（仮称）新川圏域児童発達支援センター建設事業		予算額 550,840,000円	収入済額 550,732,337円	支出済額 550,732,337円
年度計画			主な取り組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
(仮称)新川圏域児童発達支援センター新築工事を令和5年7月8日に着手、外構工事を令和5年11月2日に着手し進めていますが、新築工事は全国的な電気設備関連部品の供給不足等により工期延長、また、外構工事に関しては冬期間の園庭整備工事が困難であり、その後のアスファルト舗装や消雪配管工事を控えていることから、工期延長することとしました。児童発達支援センターつくし学園の開所は令和6年6月となります。		新築工事完工 当初：令和6年3月11日 → 令和6年4月26日 外構工事完工 当初：令和6年3月25日 → 令和6年5月10日 竣工式 令和6年5月25日 内見会 令和6年5月25日26日 開所 令和6年6月3日（事業開始届出は令和6年6月1日）	施設名 児童発達支援センターつくし学園 定員：24名 事業開始 令和6年6月1日 事業費 373,736,000円 （内訳）建築工事 297,000,000円 外構工事 59,730,000円 設計監理 9,350,000円 地盤関係 7,656,000円 補助金関係（内訳） 国 113,344,000円 県 56,672,000円 市 50,000,000円 遊具整備（クラウドファンディング）関係 （内訳）クラウドファンディング 116件 2,200,000円 現金寄附 97件 5,610,500円 工事及び施設概要 設計監理 有限会社ハマベ設計 工事施工 千田建設株式会社 敷地面積 2,820平方メートル 床面積 603平方メートル （指導室（3）、遊戯室、医務室、調理室、相談室（2）、職員室、リンゴ教室）	

(6) (仮称)上野方地域複合施設整備事業 (社協会館建設事業)		予算額 19,000,000円	収入済額 19,000,000円	支出済額 19,000,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等			
旧上野方小学校敷地において、魚津市が建設を予定している上野方コミュニティセンター、消防分団詰所、社協事務所の複合施設整備に参画します。令和5年度に開催された「上野方地域複合施設整備検討委員会」での協議を踏まえ、社協は居場所づくりとしての「コミュニティカフェ」の開設に向けた研究を進めつつ、試験的にカフェを開催するなど、令和8年度の供用開始に向けた準備に取り組みます。 《スケジュール》 令和6年度 実施設計・地盤改良工事 事業主体 令和7年度 建設工事 (魚津市) 令和8年度 供用開始 (社協事務所の移転)	通年		「(仮称)魚津市上野方地域複合施設整備にあたり、設計業務公募型プロポーザル審査委員会への参加、実施設計に向け関係者と協議・検討を進めました。 ① 令和6年7月18日(木) 行政関係者会合 市役所にて ② 令和6年7月30日(火) 第1回全体検討委員会 上野方CCにて ③ 令和6年8月6日(月) 第1回分科会 魚社協にて ④ 令和6年8月20日(火) 第2回全体検討委員会 上野方CCにて ⑤ 令和6年9月3日(火) 第3回全体検討委員会 上野方CCにて ⑥ 令和6年9月10日(火) 上野方地区住民説明会 上野方CCにて ⑦ 令和6年10月23日(水) 第4回全体検討委員会 上野方CCにて ⑧ 令和6年11月12日(火) 第5回全体検討委員会 上野方CCにて ・コミュニティカフェの在り方検討委員会(地域協働課、社会福祉課、上野方地区振興会、社協職員)を開催し、県内のコミュニティカフェ視察、カフェの在り方について検討を行いました。	

2 魚津善意銀行事業サービス区分 (収入済額 7,603,137円 支出済額 1,855,927円)

(1)魚津善意銀行事業		予算額 7,929,000円	収入済額 7,603,137円	支出済額 1,855,927円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等			
民の皆様からの寄附金や寄附物品をお預かりし、地域福祉活動支援に活用します。 寄附金額が減少傾向のため、本事業のPR強化にしっかり取り組んでいきます。 ○善意のともしび助成事業では、地域福祉やボランティアの草の根的な活動を支援します。 ○社会福祉大会において、高額寄附者へ感謝状を贈呈します。	寄附金目標額 一般寄附 1,300,000円 指定寄附 500,000円 物品寄附目標 20件		・市民の皆様の善意を寄附金や寄附物品として受領 一般寄附 33件 1,074,238円 内「愛の募金箱」分として255,703円(54件) 指定寄附 8件 610,000円 物品寄附 10件 (紙オムツ、プール、車いす、液体ミルク、療育遊具など) ・善意のともしび助成事業は申請団体なく、実施しませんでした。 ・福祉団体活動助成金の交付(7団体:568,000円) ・社会福祉大会において、高額寄附者(10万円以上:個人3名、1団体)、つくし学園屋外遊具整備支援金寄附者(個人8名、12団体)に対し感謝状を贈呈 ・富山県内善意銀行連絡協議会定例会への出席(6月) ・富山県善意銀行通常総会への出席(6月)	

3 地域福祉・ボランティアサービス区分（収入済額 56,644,883円 支出済額 56,025,310円）

(1)見守りネットワーク推進事業 予算額 2,700,000円		収入済額 2,700,000円	支出済額 2,700,000円																
年度計画		主な取組み・実績等																	
事業内容等	実施時期・目標等																		
市内に福祉推進員を配置し、地域の見守り体制の整備を進めます。また地区社協や民生委員児童委員と連携しながら、見守り活動を行います。 ○新任福祉推進員の役割や活動内容についての研修会を開催します。 ○地区担当職員が地域包括支援センター職員と訪問し、必要な支援に繋がります。 ○地域福祉ミーティングの運営管理を行います。	新任福祉推進員研修会 ・集合研修2回 ・各地区研修（希望地区） 地域福祉ミーティング ・各地区：年3回程度	・市内の福祉推進員数 306名 （独居高齢者世帯780名 高齢夫婦世帯192名 その他33名の見守り実施） ・新任福祉推進員研修会（4/24集合研修 7地区参加） 〃（4/3～4/26巡回研修 6地区） ・福祉推進員に対し地区の会議や行事への参加促進 ・民生委員と連携した見守り活動の実施 ・地域福祉ミーティングの開催 （R6年度は13地区で24回開催）																	
(2)地域住民グループ活動支援事業 予算額 4,940,000円		収入済額 4,940,000円	支出済額 4,940,000円																
年度計画		主な取組み・実績等																	
事業内容等	実施時期・目標等																		
地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身機能の維持、役割の創出などに努めます。 ○地域活動支援員によるサロン活動の支援に努めます。 ○活動助成金の交付や代表者研修会を開催し、サロン活動が充実するよう支援します。 ○講師派遣の充実やレクリエーション用品の貸出、サロンの世話役となり得る人材育成を行い、サロン活動を支援します。 ○サロン活動の代表者・参加者が、「支える」「支えられる」の関係性ではなく、互いに支え合い集い合える場となるよう支援します。	目標サロン設置数：87か所 サロン代表者研修会：年2回 サロン講師派遣：通年 レクリエーション用品貸出：通年	・市内12地区で活動している81か所のサロンに対して、サロン活動の充実、新規サロンの立ち上げ支援を行いました。 - 新規立ち上げ 5件 活動中止 3件 ・サロン代表者研修会を開催し、サロン運営に関する情報提供を行いました。 第1回 代表者研修会 開催日：12月9日（月） 13：30～15：30 場 所：新川文化ホール 展示ホール 参加者：84名 内 容：「室内で簡単にできるゲーム」 講 師：NPO 法人 富山県レクリエーション協会 第2回 代表者研修会 開催日：3月3日（月） 13：30～15：00 場 所：新川文化ホール 展示ホール 参加者：80名 内 容：令和7年度 新規派遣事業の紹介 等 【サロン活動の支援として講師派遣等実績】（単位：件） <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣内容</th><th>R6</th><th>R5</th><th>増減</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師派遣</td><td>182</td><td>171</td><td>11</td></tr> <tr> <td>魚津市接骨師会</td><td>26</td><td>29</td><td>△3</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>208</td><td>200</td><td>8</td></tr> </tbody> </table> ・レクリエーション用品貸出件数 114件		派遣内容	R6	R5	増減	講師派遣	182	171	11	魚津市接骨師会	26	29	△3	合 計	208	200	8
派遣内容	R6	R5	増減																
講師派遣	182	171	11																
魚津市接骨師会	26	29	△3																
合 計	208	200	8																

(3)地域総合福祉推進事業		予算額 10,401,000円	収入済額 10,391,140円	支出済額 9,771,567円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等	・地区社協会長事務局長会議の開催 第1回開催 4月10日(水) 19:00～ 内容:職員紹介 情報交換等 第2回開催 8月8日(木) 19:00～ 内容:コミュニティカフェに関するミ コミュニティカフェ方式による情報交換等 第3回開催 2月27日(木) 19:00～ 内容:小地域福祉活動計画の評価につ いて、事務連絡(各種書類の提出について等) ・各地区社協の小地域福祉活動計画の取組み支援 ・各地区地域福祉ミーティングの開催支援	
誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように地区社協などと連携し、生活課題を解決できるよう支援します。 ○第5次魚津市地域福祉活動計画の推進、進捗状況の管理などに取り組みます。 ○地区社協間の情報共有や連携強化、地区社協会長・事務局長会議の活性化を図ります。 ○ケアネット活動の推進及び質的支援、また、活動を通し多職種・多機関とのネットワーク構築を図ります。 ○地域福祉ミーティングの運営管理及び運営支援を行います。		地区社協会長・事務局 長会議 全体会議:年3回 地区別会議:年1,2回 地域福祉活動計画推 進委員会 定期会議:年1,2回 地域福祉ミーティン グ 各地区:年3回程度		
(4)地域福祉強化事業		予算額 11,417,000円	収入済額 11,261,573円	支出済額 11,261,573円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等	・2名の専門職を配置。地区社協の活動支援やボランティアセンターの運営など、地域課題を取りまとめ、既存の制度やサービスだけでは対応が困難な問題を抱える人たちに対し、地域住民や関係機関、自治会等と協働した支援を行いました。	
生活課題を地域住民とともに解決につなげる支援や仕組みづくりを行うため、福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーターを配置します。		通年		
(5)生活支援コーディネーター活動事業		予算額 7,000,000円	収入済額 7,000,000円	支出済額 7,000,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等	・生活支援コーディネーターを3名配置し、各地域で実施している住民主体の地域活動の情報収集、活動メニューの紹介、運営に関する相談など様々な支援を行いました。 ・ケアマネジャーなどの専門職からの地域資源を活用するため相談に応じた。 ・地域ケア個別会議に出席し、地域資源について情報提供を行いました。 ・通所型サービスCの個別支援会議に参加し、通所型サービスC終了後の地域資源の情報提供を行いました。	
生活支援コーディネーターを3名配置し、地域における課題やニーズを把握するとともに、地域の実情に応じた生活支援サービスの発掘・開発を推進します。 ○住民が自分たちの地域活動を進めるための話し合いの場(協議体)の立ち上げを支援します。 ○市と連携し、生活支援・移動支援の取組み創出に向けた調査等を実施します。 ○住民主体による要支援者中心の自主的な通いの場づくり(通所型サービスB)を支援します。		通年		
(6)障害者移送支援事業		予算額 4,400,000円	収入済額 4,400,000円	支出済額 4,400,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等	・申請者 28名 ・利用者 21名 ・サービス提供回数 456回(片道/1回) ・令和7年度より委託事業者の要件変更、事業者公募となったため、事業実施方法について介護サービス拠点事業所と検討を行いましたが、落札できず令和6年度末で受託事業終了となりました。	
専用特殊車両を使用し、常時車椅子で生活する方に対し主に病院や福祉施設への移動支援を行います。 ○移動支援を行うことにより、地域福祉の増進及び社会生活の利便性を図ります。		通年		

(7)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業		予算額 900,000円		収入済額 900,000円		支出済額 900,000円																																																						
年度計画				主な取組み・実績等																																																								
事業内容等		実施時期・目標等		・高齢者への見守り活動を兼ねた手作り弁当の提供 【実施実績】(R7年3月末時) <table><tr><th colspan="5">配食利用登録者数(単位:人)</th><th colspan="3">配食の実績(単位:食)</th></tr><tr><th>地 区</th><th>R6</th><th>新規</th><th>退会</th><th>増減</th><th>地 区</th><th>R6</th><th>R5</th><th>増減</th></tr><tr><td>上中島</td><td>16</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>上中島</td><td>320</td><td>314</td><td>6</td></tr><tr><td>上野方</td><td>22</td><td>5</td><td>5</td><td>0</td><td>上野方</td><td>405</td><td>395</td><td>10</td></tr><tr><td>経 田</td><td>24</td><td>6</td><td>2</td><td>4</td><td>経 田</td><td>583</td><td>589</td><td>△6</td></tr><tr><td>合 計</td><td>62</td><td>14</td><td>9</td><td>5</td><td>合 計</td><td>1,308</td><td>1,298</td><td>10</td></tr></table> ・配食ボランティア研修会の開催(村木コミュニティセンターにて) 第1回:6月18日(火) 参加者23名 内容:「おいしく食べて健康に!体力・筋力お弁当」 ・第2回:10月30日(水) 参加者24名 内容:「シニアのためのバランス弁当」 ・配食ボランティア代表者連絡会の開催(市社協第1会議室にて) 1回目:8月26日(月)令和5年度実績報告について他 2回目:3月24日(月)令和6年度事業中間報告について他				配食利用登録者数(単位:人)					配食の実績(単位:食)			地 区	R6	新規	退会	増減	地 区	R6	R5	増減	上中島	16	3	2	1	上中島	320	314	6	上野方	22	5	5	0	上野方	405	395	10	経 田	24	6	2	4	経 田	583	589	△6	合 計	62	14	9	5	合 計	1,308	1,298	10
配食利用登録者数(単位:人)								配食の実績(単位:食)																																																				
地 区	R6	新規	退会	増減	地 区	R6	R5	増減																																																				
上中島	16	3	2	1	上中島	320	314	6																																																				
上野方	22	5	5	0	上野方	405	395	10																																																				
経 田	24	6	2	4	経 田	583	589	△6																																																				
合 計	62	14	9	5	合 計	1,308	1,298	10																																																				
ひとり暮らし高齢者等を対象に、調理ボランティアによる手作り弁当をお届けします。 ○担当民生委員と連携し、配食サービスを必要とする利用者のニーズ調査、支援体制について検討します。 ○調理ボランティアの資質向上及びボランティア同士の交流を兼ねた合同研修会、実施地区の情報交換会(連絡会)を開催します。		目標提供数 上中島:384食(第2・4土) 上野方:462食(第2・4金) 経 田:552食(第1・3土) 研修会:合同2回 連絡会:年2回																																																										
(8)ボランティアセンター運営事業		予算額 1,521,000円		収入済額 1,520,816円		支出済額 1,520,816円																																																						
年度計画				主な取組み・実績等																																																								
事業内容等		実施時期・目標等		・災害ボランティアセンター設置訓練の実施(市総合防災訓練) 9月29日(日)9時30分~12時 児童発達支援センターつくし学園 参加者21名(市社協職員、地区社協関係者、ライオンズクラブ、新川青年会議所6名)で、災害救援ボランティアセンター設置模擬訓練を実施しました。 ・災害救援ボランティア実践研修の実施(石川県輪島市)参加者31名 輪島市災害ボランティアセンターにてボランティア活動を体験し、ボランティア運営側、ボランティア活動者側のそれぞれの立場で認識を深めました。 ・ボランティア窓口として活動紹介やボランティア依頼の受付、活動保険の手続き等を行いました。(189件)施設や個人宅への将棋の相手を希望するケースが増えており、活動者の発掘、調整が必要となっています。 ・居心地の良い居場所作り研修会の実施(市社協第1会議室) 第1回:令和7年2月25日 13時30分~15時(参加者20名) 講師 富山国際大学 教授 村上 満 氏 第2回:令和7年3月11日 13時30分~15時30分(参加者20名) 講師 セントベリーコーヒー 店長 富川 義之 氏 地域づくりの担い手となる人材発掘と地域の繋がり作りに必要な集いの場の在り方について学びを深めました。 ・福祉体験教室の実施 よつば小学校4年生 車いす体験、ガイドヘルプ体験 経田小学校4年生 点字体験、ガイドヘルプ体験、視覚障がい者との交流																																																								
ボランティアへの理解と関心を高め、ボランティア活動への参加を呼びかけるとともにボランティア相互の連携を図ります。また、青少年期からの福祉のこころを育み、「共に生きる力」を養うための福祉教育を支援します。 ○新たなボランティア活動者の養成、また、現在登録中のボランティアのフォローアップ研修を開催します。 ○様々な年齢層の方々にボランティア活動の大切さや楽しさ、やりがい等を知ってもらえるきっかけづくりとして、学生(小中高)や子育て世代も親子でできるようなボランティア体験会を開催します。 ○災害時における連携協定を締結する新川青年会議所・魚津ライオンズクラブなど、様々な団体と情報交換を行い、有事の際に効果的に協働できるよう関係の構築に努めるとともに、より実践的な災害救援ボランティアセンター設置訓練を行います。 ○ボランティアセンター運営委員会を開催し、ボランティア活動の活性化に努めます。 ○小・中・高校の教育現場での福祉教育プログラムを支援します。		通年 ・ボランティア養成・フォローアップ研修 ・災害救援ボランティアセンター設置訓練 ・ボランティアセンター運営委員会(年1回以上) ・福祉教育研修会の支援																																																										

(10)高齢者通所型介護予防事業		予算額 15,006,000円	収入済額 13,531,354円	支出済額 13,531,354円												
年度計画			主な取組み・実績等													
事業内容等		実施時期・目標等														
高齢者が要介護状態となることを予防し、住み慣れた地域で自立した在宅生活を継続できるよう、参加者のニーズ及び身体状況に応じたプログラムを提供します。 ○サンブラザ会場は月曜日～木曜日の10時30分～14時30分に開催。午前中は体操やヨガ、音楽療法、レクリエーションなど体を動かす活動を中心にしています。午後は健康麻雀、創作活動、脳トレ、ゲームなど仲間との集いを主に憩いの活動を提供します。 また、定期的なPRイベントを開催し、介護予防への普及啓発に取り組みます。 ○脳の健康教室「脳まめなけクラブ」を同じくサンブラザ会場で実施し、利用者増を図ります。 ○いきいきサロン等の活動へ介護予防指導員を派遣し、より身近な場所での介護予防活動を実施し、住民主体の地域活動支援と充実を図ります。		通年 ・さんさん介護予防倶楽部 サンブラザ会場 年間目標:12,000人 PRイベント 年3回 ・介護予防スタッフ派遣 いきいきサロン（随時） 経田コミカフェ潮風（週1回）	・さんさん介護予防倶楽部じゃ～んとい 毎週月曜日～木曜日 10：30～14：30開催 午前中は体操・ヨガ・音楽療法、午後は脳トレ・創作活動・麻雀教室などの介護予防メニューを提供しました。新たに任天堂スイッチを活用し、太鼓の達人やボーリングやテニス等のソフトを活用した「eスポーツ」を実施しました。 【実施状況】 <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R5</td></tr><tr><td>開催日数</td><td>192日</td><td>194日</td></tr><tr><td>延参加者数</td><td>15,623人</td><td>15,292人</td></tr><tr><td>1日平均参加者数</td><td>81.4人</td><td>78.8人</td></tr></table> ・いきいきサロン等への介護予防スタッフ派遣 年間18回			R6	R5	開催日数	192日	194日	延参加者数	15,623人	15,292人	1日平均参加者数	81.4人	78.8人
	R6	R5														
開催日数	192日	194日														
延参加者数	15,623人	15,292人														
1日平均参加者数	81.4人	78.8人														

4 総合福祉相談事業サービス区分（収入済額 13,885,330円 支出済額 13,885,330円）

(1)総合福祉相談事業		予算額 240,000円	収入済額 240,000円	支出済額 240,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等			
心配ごと、悩みごとなどの様々な相談に対して、必要な福祉サービスに関する情報提供や助言を行います。 ○相談者の問題解決に向けて、社協の関係部署や関係機関等との連携を取りながら、地域で安心して暮らせるようサポートします。	通年		・資金貸付、経済的困窮、ひきこもり、日常生活に関するさまざまな相談を受け付けしました。（心配ごと、困りごと相談等件数 2,264件） ・相談内容に応じて、社協内他部署や専門機関と連携し課題解決に向けた継続的な支援を行いました。 ・地区相談会の開催を支援しました。 本江地区：2月26日（水） 天神地区：3月1日（土）	

(2)日常生活自立支援事業		予算額 4,738,000円	収入済額 4,555,280円	支出済額 4,555,280円																
年度計画			主な取組み・実績等																	
事業内容等		実施時期・目標等																		
認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力の不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助と利用者の権利擁護に努めます。 ○訪問や電話に関する相談支援及び定期的な訪問による見守りを基本に、福祉サービス利用に関する手続きの支援、日常的な金銭管理支援・書類等の預かりを行います。 ○利用者の通帳・印鑑等の保管や通帳残高の適正管理に努めます。 ○定期的な支援計画評価を確実に実施し、利用者に必要な支援を行います。 ○判断能力の低下により本事業での支援が困難となる利用者に対しては、成年後見制度の利用等、適切な支援方法を検討します。		通年 利用者数：48名 生活支援員登録者数：18名	・定期的な訪問による日常的な金銭管理及び福祉サービス利用料や税金、社会保険料等の支払い支援、通帳や年金証書等重要書類等の財産保全、入院や入所に伴う相談や手続き支援、福祉サービスの利用に関する情報提供を行いました。 ・電話や訪問による相談支援（権利擁護に関するもの、福祉サービスの利用、新規利用希望等事業に関するもの）、契約締結能力の低下に伴う成年後見制度への移行調整を行いました。また、富山県福祉サービス運営適正化委員会の調査の受入れに対応しました。 【実施状況】 (単位：件) <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R5</td><td>増減</td></tr><tr><td>相談援助</td><td>1,019</td><td>1,347</td><td>△328</td></tr><tr><td>新規契約</td><td>3</td><td>5</td><td>△2</td></tr><tr><td>契約終了</td><td>5</td><td>8</td><td>△3</td></tr></table> ※3月末実利用者数 43名（認知症 9・知的 5・精神 28・その他 1） ※生活支援員研修会への出席 8月1日（水） ※専門員研修会への出席 11月6日（水） ※生活支援員連絡会の開催 3月5日（水）			R6	R5	増減	相談援助	1,019	1,347	△328	新規契約	3	5	△2	契約終了	5	8	△3
	R6	R5	増減																	
相談援助	1,019	1,347	△328																	
新規契約	3	5	△2																	
契約終了	5	8	△3																	

(3)生活福祉資金貸付事業		予算額 6,562,000円	収入済額 6,562,600円	支出済額 6,562,600円																												
年度計画			主な取組み・実績等																													
事業内容等		実施時期・目標等																														
低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対して、資金の貸付けと必要な相談援助を行い、経済的自立に向けて支援します。 ○毎月、借受人の償還状況を確認し、自立助長につながる相談支援を行います。特に滞納者に対してきめ細かい相談支援を行います。 ○コロナ特例貸付に関する償還免除・償還猶予の相談支援を行います。 ○能登半島地震特例貸付に関する申請事務と相談援助を行います。		通年	・生活福祉資金（本則）の貸付け 相談内容を確認し、必要な資金の貸付け 県社協発行の四半期毎の残高通知および督促状の送付（民生委員宛も同様） 借受人の償還指導（関係機関と連携） 民生委員と連携を取りながら借受人への見守り 【実施状況】 (単位：件) <table><tr><td>資金種類</td><td>R6</td><td>R5</td><td>増減</td></tr><tr><td>緊急小口資金</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>緊急小口資金（生保つなぎ）</td><td>13</td><td>7</td><td>6</td></tr><tr><td>総合支援資金</td><td>0</td><td>1</td><td>△1</td></tr><tr><td>福祉費</td><td>0</td><td>4</td><td>△4</td></tr><tr><td>教育資金</td><td>0</td><td>1</td><td>△1</td></tr><tr><td>合 計</td><td>14</td><td>14</td><td>0</td></tr></table> ・償還完了 20件（緊急小口 17件（うち生保つなぎ 11件）福祉費 3件） ・生活福祉資金（コロナ特例）の償還困難者の償還猶予申請事務 償還困難者・滞納者に対するフォローアップの実施		資金種類	R6	R5	増減	緊急小口資金	1	1	0	緊急小口資金（生保つなぎ）	13	7	6	総合支援資金	0	1	△1	福祉費	0	4	△4	教育資金	0	1	△1	合 計	14	14	0
資金種類	R6	R5	増減																													
緊急小口資金	1	1	0																													
緊急小口資金（生保つなぎ）	13	7	6																													
総合支援資金	0	1	△1																													
福祉費	0	4	△4																													
教育資金	0	1	△1																													
合 計	14	14	0																													

(4)生活困窮者自立支援事業		予算額 440,000円	収入済額 440,000円	支出済額 440,000円																
年度計画			主な取組み・実績等																	
事業内容等		実施時期・目標等	主な取組み・実績等																	
富山県東部生活自立支援センター等の関係機関と連携し、経済的自立や社会的自立など本人の状態に応じた自立支援を行います。 ○「フードネーションうおづ」を継続し、食糧支援を通して相談支援も行います。 ○社会福祉法人海望福祉会と連携し、ひとり親世帯へのお弁当配布等を通じた生活支援を行います。		通年 食品お渡し会:年2回程度 お弁当お渡し会:月1回	・月1度の巡回訪問の際、会議室を提供 ・支援調整会議への出席(6回) 【フードネーション利用状況】 <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R5</td><td>増減</td></tr><tr><td>個人</td><td>95</td><td>129</td><td>△34</td></tr><tr><td>団体</td><td>12</td><td>3</td><td>9</td></tr><tr><td>合計</td><td>107</td><td>132</td><td>△25</td></tr></table> (単位:件) フードネーション寄附受領:48件(R5 38件)増減 10件 ・ひとり親世帯/生活にお困りの世帯を対象として食品お渡し会の開催【新規】 ・食品お渡し会(旧福祉センター百楽荘にて) ①8月9日(火) 受取24世帯 ②3月11日(火) 受取32世帯 ・海望福祉会の「なかま食堂」との連携によるお弁当お渡し会 弁当提供 海望福祉会 毎月1回開催 ・ボランティア団体「魚津あったか食堂」の開催周知			R6	R5	増減	個人	95	129	△34	団体	12	3	9	合計	107	132	△25
	R6	R5	増減																	
個人	95	129	△34																	
団体	12	3	9																	
合計	107	132	△25																	
(5)法人後見推進事業		予算額 304,000円	収入済額 303,450円	支出済額 303,450円																
年度計画			主な取組み・実績等																	
事業内容等		実施時期・目標等	主な取組み・実績等																	
認知症や障がいなどで判断能力が低下した方及び不十分な方を支援するため、当法人が後見人となり、その方々の権利擁護に努めます。 ○法テラスや行政等関係機関と連携し、成年後見制度の普及啓発、相談に応じます。 ○新規ケースの受任適否、法人後見業務などについて、法人後見推進委員会の指導及び助言を受け、適切な事業の運営に努めます。		法人後見推進委員会 ・定期開催:年1回 ・臨時開催:適宜 (受任適否を問う委員会) 事務報告書作成/報酬付与申立 ・後見2件・補佐1件・補助1件	・法人後見としての支援 被補助人…2名 被保佐人…2名 被後見人…5名 支援内容:定期訪問(身上保護/財産管理事務)、後見事務報告書作成など 死後事務(被補助人1名、被後見人1名) ・法人後見推進委員会(臨時開催①)6月4日(火)10:00～ 社協第一会議室 内容:新規受任について ・法人後見推進委員会(臨時開催②)9月24日(火)10:00～ 社協第一会議室 内容:新規受任について ・法人後見推進委員会(臨時開催③)1月9日(木)10:00～ 社協第一会議室 内容:新規受任について ・法人後見推進委員会(定期開催)2月27日(木)10:00～ 社協第一会議室 内容:支援状況の報告、事業報告、事業計画、新規受任について ・法人後見に関する調査研究(視察市町村社協視察) 富山市社会福祉協議会 6月19日(水)、高岡市社会福祉協議会 7月24日(水)																	
(6)市民後見人養成講座開催事業		予算額 550,000円	収入済額 550,000円	支出済額 550,000円																
年度計画			主な取組み・実績等																	
事業内容等		実施時期・目標等	主な取組み・実績等																	
成年後見人等の担い手として専門職以外に市民の立場で後見活動を行う「市民後見人」を養成するため、成年後見に関する知識・技術・社会規範・倫理性を習得する研修会を開催します。		市民後見人養成講座 年1回:9月～12月(全33時間) ※黒部市と合同開催	・市民後見人養成講座開催 受講者:基礎研修7名/フォローアップ3名 日時:11/7～12/23(全9日間) 場所:市社協第一会議室、ありそドーム 講義内容:市民後見概論ほか 全33時間																	

(7)成年後見制度利用促進事業		予算額 1,234,000円	収入済額 1,234,000円	支出済額 1,234,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等			
地域において必要な人が成年後見制度を利用できるよう、地域における相談窓口としてまた、権利擁護支援の必要な人の発見と適切な支援に繋げる「権利擁護支援の地域連携ネットワーク」のまとめ役となる中核機関の充実のため、行政との連携を図ります。 ○協議会（福祉・医療・法律・司法・その他関係者で構成する合議体）を中心に、地域連携ネットワークの構築を図ります。 ○成年後見支援センターとして、成年後見に関する相談に応じます。 ○成年後見制度の普及啓発、利用促進を目的に研修会等を開催します。 ○成年後見支援センター職員の資質向上のため、各種研修会に参加します。	魚津市成年後見・権利擁護推進協議会 ・定期開催：年2回 成年後見制度等の相談及び支援 関係機関との連携 ・事例検討会の開催：随時 成年後見セミナーの開催 ・定期開催：年2回		・成年後見制度に関する相談など 延べ74件 ・成年後見制度に関する周知（松倉地域福祉ミーティング） ・2024年度成年後見活用実務セミナー 日時：1月16日(木) 13:00～ 場所：オンライン研修 内容：中核機関の取り組みについて 意思決定支援の基本～概論とガイドライン～ 成年後見実務（事例紹介） ・家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会 日時：1月24日(金) 13:30～ 場所：富山家庭裁判所大会議室 内容：成年後見関係事件の概況 中核機関設置後の状況について 担い手の確保・育成等の取り組みについて ・魚津市成年後見・権利擁護推進協議会 日時：2月27日(木) 11:00～ 内容：成年後見人等の受任調整について ・事例検討会の開催（月1回）	

5 共同募金事業サービス区分（収入済額 3,538,998円 支出済額 3,538,998円）

(1)いきいきサロン活動事業		予算額 800,000円	収入済額 800,000円	支出済額 800,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等			
地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身機能の維持、役割の創出などに努めます。 サロンへ活動助成金を交付し、活動の充実を支援します。			・各サロンへの助成金交付 12地区：81か所 738千円助成	
(2)地区社協活動推進事業		予算額 1,014,000円	収入済額 1,014,000円	支出済額 1,014,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等			
13地区社協の活動を支援します。 ○小地域福祉活動計画に基づく各種活動の実践を支援します。 ○地域福祉ミーティング等を活用し、小地域福祉活動計画の進捗状況等を確認します。	通年 地域福祉活動計画推進委員会 定期開催：年1～2回		・小地域福祉活動計画の取組みへの支援並びに地域福祉活動計画推進委員会を開催し、各種取組みの進捗状況、評価、改善事項などを確認しました。 ・地区社協会長事務局長会議(兼地域福祉活動計画推進委員会) 日時：2月27日(木) 19:00～場所：社協第一会議室 内容：小地域福祉活動計画の評価について 各地区で第2次小地域福祉活動計画進捗状況の確認、推進に向けた助言などを行い、地域づくりに向けた支援を継続的に実施しました。 ・経田地区福祉活動計画推進委員会への出席（7/26、10/28、3/14）	

(3)福祉でまちづくり活性化事業		予算額 480,000円	収入済額 480,000円	支出済額 480,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
地域活性化の可能性に目を向け、福祉に関する研修会や養成講座を開催します。 ○人との繋がりや福祉活動の発展を期待し、研修会やイベントなどを通して地域住民の福祉意識の高揚を図ります。 ○将来の地域の担い手としての児童や生徒なども参加できる研修会やイベントを企画し、地域への愛着と福祉の発展を支援します。 ○地域住民の福祉意識の向上を目的に、研修会やイベントを通して当協議会のイメージキャラクター「うおっしゃくん」を活用し、子どもから大人、性別や職種、障がい等の有無を問わず参加できる活動を展開します。			○魚津市地域協働課主催の魚津市まちづくりフォーラムへ参画。 開催日時：令和7年3月9日（日） ○イメージキャラクター「うおっしゃくん」のグッズ作成。 地域福祉の推進について、広く関心を持ってもらうことを目的に様々なグッズなどを作成し福祉意識の高揚を図りました。	
(4)ささえあい地域づくり事業		予算額 228,000円	収入済額 228,000円	支出済額 228,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
ささえあいマップを活用して身近な居住地域の情報を共有し、地域課題の解決方法などを考えます。 ○居住地域内で日頃からどのような関わり合い・支え合いがあるかを話し合い、可視化することで見守りや災害時の活動など、今後の取組みを検討します。 ○ささえあいマップづくりの過程において発見された個別課題や地域課題について、事例検討会を開催し、多職種・多機関によるネットワーク形成を図ります。 ○専門職としてのファシリテーション力の向上を図り、マップづくりをはじめとした様々な会議の場で活かします。		通年 マップ更新作業支援：5地区 マップ新規作成支援（希望地区）	・ささえあいマップづくり 西布施地区：8月21日(水)ささえあいマップ更新作業実施 日頃の見守り活動などについて協議しました。 (参加者：福祉推進員・民生委員・区長など) 加積地区：通年で順次更新作業 道下地区：// 経田地区：// 上野方地区：11月～12月に更新実施 ・事例研修会 日時：毎月1回（第4木曜日） 場所：社協第一会議室	
(5)社会福祉大会開催事業		予算額 700,000円	収入済額 535,998円	支出済額 535,998円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
第73回魚津市社会福祉大会を開催します。 ○福祉関係者をはじめ、広く市民の皆さんが地域福祉を考える機会とします。 ○福祉事業功労者の表彰、大会宣言の承認と大会決議の採決、記念講演を実施します。		日時：7月6日 (土)13時30分 会場：新川文化ホール（小ホール）	・社会福祉事業功労者17名の表彰状の授与、善意銀行事業への高額寄附者3名・2団体への感謝状、つくし学園の屋外遊具整備への高額寄附者8名・10団体、つくし学園へ高額備品寄附者2団体への感謝状を贈呈しました。 ・大会宣言及び大会決議の採択ほか、映画上映（「ぼけますから、よろしくお願いします。」）等を行い、福祉関係者をはじめ広く市民の皆様に地域福祉を考える場として開催しました。	

(6)広報啓発活動事業		予算額 400,000円	収入済額 400,000円	支出済額 400,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等	・うおづ社協だより年3回（7月、11月、3月）発行。全戸配布により福祉活動への理解啓発を行いました。 ・イメージキャラクター「うおっしゃくん」を活用し、福祉に対するイメージアップ、人々が幸せに暮らせる地域づくりに対する意識啓発に努めました。 ・ホームページでは、イベント案内などタイムリーな情報発信に努めました。	
「より見える、見やすい社協活動」を常に意識し、住民の福祉活動への理解と地域福祉活動参加意欲の促進を目指します。 ○社協だより・ホームページを活用し、より分かりやすい内容でタイムリーな情報発信に努めます。 ○イメージキャラクター「うおっしゃくん」を様々な行事・イベントで活用し、福祉のまちづくりや福祉活動の裾野拡大に繋がります。		社協だより発行：年3回 （7月・11月・3月予定） ホームページの随時更新 「うおっしゃくん」の活用促進		
(7)共生社会づくり推進事業		予算額 81,000円	収入済額 81,000円	支出済額 81,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等	・「福祉の魅力発見！うおっしゃくんと行く親子バスツアー」を企画し、親子で福祉施設の見学・体験し保護者も含めた福祉業界に関するイメージアップと福祉の仕事への理解促進を図りました。 ・Instagramによる情報発信を行い、より幅の広い世代が気軽に福祉に触れる機会を確保しました。	
様々な世代に福祉への興味・関心を持ってもらうために、リーフレットの作成などを通して、共生社会の実現を目指します。 ○魚津市に暮らす障がいを持つ方の暮らし方などを紹介します。 ○紙媒体のみでなく、Instagram等の活用を図り、より幅広い世代への情報発信に努めていきます。		情報誌発行：年1回		



災害ボランティアセンター実践研修(輪島市)



居心地のいい居場所づくり研修会



うおっしゃくんと行く親子バスツアー(坊丸の郷)

2 児童センター拠点 【収入済額 101,855,459円 支出済額 101,243,480円】

1 児童センター管理経営事業サービス区分（収入済額 60,802,123円 支出済額 60,190,144円）

(1)児童センター管理経営事業 予算額 52,341,000円		収入済額 60,802,123円	支出済額 60,190,144円																								
年度計画		主な取組み・実績等																									
事業内容等	実施時期・目標等																										
地域の児童に健康を増進する遊びや情操を豊かにする遊びを提供し、地域の児童の健全育成活動の拠点となる施設づくりを行います。 ○児童の創造性を育む遊びの場づくりや体力増進に努めます。 ○ニーズ調査を行い、地域に根差した育成活動に努めます。 ○公民館等に出向き、出張イベントや子育て相談に応じます。 ○小学校長や主任児童委員等で構成する児童センター運営会議を開催し、意見や助言を求め、適正な管理等に努めます。	通年 利用者目標：64,000人 (うち、センター利用者14,000人) 児童センター運営会議 年1回(5月に開催予定)	・児童に様々なことに興味を持ってもらうため、季節の行事や工作等を企画し、遊び場や体験活動の機会を提供しました。また、つばめフェスタ2024、ひばりフェスタ2024、すすめフェスタ2024をはじめ、毎月のセンターだより、Instagramで活動状況を発信し、利用者の増加を図りました。 ・各センターにおいて安全計画及び安全管理マニュアルに基づき、児童の安全指導や職員の安全配慮、遊具等の点検、避難訓練等を実施しました。 ・魚津市児童センター運営会議を5月31日に開催しました。 【利用者実績】293日開館 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R6 ○はセンター利用のみ</th><th>R5 ○はセンター利用のみ</th><th>増減</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめ</td><td>10,103 (4,300)</td><td>10,174 (4,995)</td><td>△71 (△695)</td></tr> <tr> <td>つばめ</td><td>22,442 (3,710)</td><td>21,647 (4,567)</td><td>795 (△857)</td></tr> <tr> <td>ひばり</td><td>22,134 (3,065)</td><td>21,269 (2,770)</td><td>865 (295)</td></tr> <tr> <td>すすめ</td><td>19,011 (4,715)</td><td>18,800 (4,081)</td><td>211 (634)</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>73,690 (15,790)</td><td>71,890 (16,413)</td><td>1,800 (△623)</td></tr> </tbody> </table> ※開館時間等：月曜日～土曜日（9:30～18:00）			R6 ○はセンター利用のみ	R5 ○はセンター利用のみ	増減	かもめ	10,103 (4,300)	10,174 (4,995)	△71 (△695)	つばめ	22,442 (3,710)	21,647 (4,567)	795 (△857)	ひばり	22,134 (3,065)	21,269 (2,770)	865 (295)	すすめ	19,011 (4,715)	18,800 (4,081)	211 (634)	合計	73,690 (15,790)	71,890 (16,413)	1,800 (△623)
	R6 ○はセンター利用のみ	R5 ○はセンター利用のみ	増減																								
かもめ	10,103 (4,300)	10,174 (4,995)	△71 (△695)																								
つばめ	22,442 (3,710)	21,647 (4,567)	795 (△857)																								
ひばり	22,134 (3,065)	21,269 (2,770)	865 (295)																								
すすめ	19,011 (4,715)	18,800 (4,081)	211 (634)																								
合計	73,690 (15,790)	71,890 (16,413)	1,800 (△623)																								

2 放課後児童健全育成事業サービス区分（収入済額 31,413,456円 支出済額 31,413,456円）

(1)放課後児童健全育成事業 予算額 35,342,000円		収入済額 31,413,456円	支出済額 31,413,456円																												
年度計画		主な取組み・実績等																													
事業内容等	実施時期・目標等																														
下校後に保護者が仕事等で家庭にいない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し、子育て支援を行います。 ○保護者、学校、地域等関係機関と連携を図り、子ども自身への支援と同時に子どもの生活の基盤である家庭での養育支援に努めます。 ○ニーズ調査を行い、家庭との連携強化を図ります。 ○放課後児童支援員の資質向上を目指し、研修等に参加します。また、関係機関と連携し、配慮が必要な子どもへの支援を強化します。	通年（月～土曜日） ・かもめ放課後児童クラブ ・つばめ放課後児童クラブ ・つばめ村木放課後児童クラブ ・ひばり放課後児童クラブ ・すすめ放課後児童クラブ	・常に保護者と密接な連携を取り、各放課後児童クラブにおけるこどもの様子を日常的に保護者に伝え、こどもに関する情報を家庭と放課後児童クラブで共有しました。また、障がいのあるこどもへの対応や特に配慮を必要とするこどもへの対応に加え、こどもの発達過程を踏まえた育成支援に努めました。 【利用者実績】 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R6</th><th>R5</th><th>増減</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめ</td><td>5,822</td><td>5,179</td><td>643</td></tr> <tr> <td>つばめ</td><td>15,949</td><td>14,652</td><td>1,297</td></tr> <tr> <td>つばめ村木</td><td>4,412</td><td>3,245</td><td>1,167</td></tr> <tr> <td>ひばり</td><td>18,065</td><td>17,595</td><td>470</td></tr> <tr> <td>すすめ</td><td>13,234</td><td>12,885</td><td>349</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>57,482</td><td>53,556</td><td>3,926</td></tr> </tbody> </table>			R6	R5	増減	かもめ	5,822	5,179	643	つばめ	15,949	14,652	1,297	つばめ村木	4,412	3,245	1,167	ひばり	18,065	17,595	470	すすめ	13,234	12,885	349	合計	57,482	53,556	3,926
	R6	R5	増減																												
かもめ	5,822	5,179	643																												
つばめ	15,949	14,652	1,297																												
つばめ村木	4,412	3,245	1,167																												
ひばり	18,065	17,595	470																												
すすめ	13,234	12,885	349																												
合計	57,482	53,556	3,926																												

3 地域子育て支援事業サービス区分（収入済額 7,639,880円 支出済額 7,639,880円）

(1)地域子育て支援事業		予算額 6,281,000円		収入済額 6,264,880円		支出済額 6,264,880円																																																																							
年度計画				主な取組み・実績等																																																																									
事業内容等		実施時期・目標等																																																																											
つばめ、ひばり、すずめの各児童センターで未就学児の親子に遊び場を提供し、育児に関する相談指導・情報提供など、子育て家庭への支援を行います。 ○年齢に分けて親子教室を行います。1歳半未満児を対象とした「びよびよ教室」をつばめ・すずめ児童センターで、1歳半以上児を対象とした「すくすく教室」をひばり児童センターで実施します。また、子育てに関する悩み相談対応や子育て情報発信に努めます。 ○自由に参加できる「ひろば」に「おしゃべりカフェ」を設け、お子さんを預かり、ママ友たちが交流できる場を提供します。 ○Instagram等を活用し、分かりやすく情報発信を行います。		通年 通年 ・親子教室の開催 1歳半未満 水曜日（つばめ・すずめ） 1歳半以上 水曜日（ひばり） 目標利用組数 600組 ・ひろばの開催 つばめ：月曜日・金曜日 ひばり：火曜日・金曜日 すずめ：木曜日・金曜日 目標利用組数 700組		・核家族化や少子化に伴い、子育てに不安を持つ母親が増えていることから、未就学児や保護者を対象とした親子教室を開催し、地域での子育て支援機能の充実を図りました。 ・情報提供や地域活動等の実施状況としては、魚津市広報や社協広報誌への教室実施日の周知と会員募集、子育て支援情報の冊子等の配付、市内で開催されている相談会や児童発達支援センター、医療機関の紹介に努めました。 【講演会等の実施状況】 つばめ 9月 ベビーマッサージ 11月 親のWa(輪・話・和)タイム ほか ひばり 6月 おはなし会 10月 アロマスプレーづくり ほか すずめ 5月 親子リズム体操 11月 虫歯予防教室 ほか 【親子教室利用者実績】 <table><tr><td></td><td colspan="2">R6</td><td colspan="2">R5</td><td colspan="2">増減</td></tr><tr><td>つばめ</td><td>46回</td><td>259組</td><td>37回</td><td>93組</td><td>9回</td><td>166組</td></tr><tr><td>ひばり</td><td>46回</td><td>223組</td><td>44回</td><td>149組</td><td>2回</td><td>74組</td></tr><tr><td>すずめ</td><td>46回</td><td>277組</td><td>44回</td><td>450組</td><td>2回</td><td>△173組</td></tr><tr><td>合計</td><td>138回</td><td>759組</td><td>125回</td><td>692組</td><td>13回</td><td>67組</td></tr></table> 【ひろば・おしゃべりひろば・カフェ利用者実績】 <table><tr><td></td><td colspan="2">R6</td><td colspan="2">R5</td><td colspan="2">増減</td></tr><tr><td>つばめ</td><td>69回</td><td>439組</td><td>73回</td><td>445組</td><td>△4回</td><td>△6組</td></tr><tr><td>ひばり</td><td>77回</td><td>247組</td><td>74回</td><td>250組</td><td>3回</td><td>△3組</td></tr><tr><td>すずめ</td><td>76回</td><td>243組</td><td>75回</td><td>372組</td><td>1回</td><td>△129組</td></tr><tr><td>合計</td><td>222回</td><td>929組</td><td>222回</td><td>1,067組</td><td>0回</td><td>△138組</td></tr></table>					R6		R5		増減		つばめ	46回	259組	37回	93組	9回	166組	ひばり	46回	223組	44回	149組	2回	74組	すずめ	46回	277組	44回	450組	2回	△173組	合計	138回	759組	125回	692組	13回	67組		R6		R5		増減		つばめ	69回	439組	73回	445組	△4回	△6組	ひばり	77回	247組	74回	250組	3回	△3組	すずめ	76回	243組	75回	372組	1回	△129組	合計	222回	929組	222回	1,067組	0回	△138組
	R6		R5		増減																																																																								
つばめ	46回	259組	37回	93組	9回	166組																																																																							
ひばり	46回	223組	44回	149組	2回	74組																																																																							
すずめ	46回	277組	44回	450組	2回	△173組																																																																							
合計	138回	759組	125回	692組	13回	67組																																																																							
	R6		R5		増減																																																																								
つばめ	69回	439組	73回	445組	△4回	△6組																																																																							
ひばり	77回	247組	74回	250組	3回	△3組																																																																							
すずめ	76回	243組	75回	372組	1回	△129組																																																																							
合計	222回	929組	222回	1,067組	0回	△138組																																																																							

(2)つばめ児童センター日曜開館事業		予算額 1,375,000円		収入済額 1,375,000円		支出済額 1,375,000円																																																																									
年度計画				主な取組み・実績等																																																																											
事業内容等		実施時期・目標等																																																																													
天候に関係なく、日曜日に親子が遊べる場を提供します。 ○つばめ児童センターを月2回（第2・第4日曜日）開館します。 ○子どもが楽しめる遊具を充実させ、毎回親子で楽しめるイベントも開催します。		通年 毎月第2・第4日曜日 9時30分～16時 目標利用者数： 1,000人		・利用者数は増加しました。リピーターが多く、気に入った遊具等を目当てに遊ぶ方やイベント参加のために来館される方など、個々に違う目的で利用される様子がみられました。親子の遊び場として定着してきており、特に父親と利用されることも増加しました。										------	------	--------	--	--------	--	-----	--				R6		R5		増減			実施回数		24回		23回		1回			利用者数		1,319人		1,270人		49人			内訳	幼児	460人		408人		52人				小学生	269人		278人		△9人				保護者等	590人		584人		6人					

4 ファミリーサポートセンター事業サービス区分（収入済額 2,000,000円 支出済額 2,000,000円）

(1)ファミリーサポートセンター事業 予算額 2,000,000円		収入済額 2,000,000円	支出済額 2,000,000円																																
年度計画		主な取り組み・実績等																																	
事業内容等	実施時期・目標等																																		
育児を手伝ってほしい子育て世帯（依頼会員）と育児を手伝いたい地域住民（協力会員）の相互援助活動のサポートを行います。 ○双方が利用しやすいように、児童センター職員がサポートします。 ○子育て応援講座や交流会を開催し、事業の周知に努めます。 ○関係団体等と連携しながら、子育て支援の強化に努めます。 ○子育てコワーキングスペースみらリン（魚津水族館となりレストハウス2階）で、お子さんをお世話するスタッフとして協力会員を派遣します。	通年 子育て応援講座の開催（7月頃） 交流会の開催（11月頃） 依頼会員：80人（見込み） 協力会員：32人（見込み）	・突発的な依頼や乳幼児を毎日保育園並みに利用したいとの依頼がありましたが、協力会員との調整が困難で対応しきれないケースのほか、日曜日や祝日など児童センター休館日に対応できる協力会員が少ない状況でした。市内各所に会員募集、事業周知のチラシの掲示や「ファミサポ交流会」に遊びに来られた方に、事業の仕組みや利用方法について宣伝しました。 ・協力会員等を対象とした研修会、親子を対象とした交流会を次のとおり実施しました。 ＜研修会＞ 1回目 12月12日(木) 10時 「1・2歳児の発達について」 5名参加 2回目 12月17日(火) 10時 「子どもの事故防止と救急救命」 6名参加 ＜子育て支援交流会＞ 2月23日(日) 10時30分 「空中映像体験と工作」「ジャンケン大会」 【活動件数、登録会員数】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R6</th><th>R5</th><th>増減</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相互援助活動の調整件数</td><td>76件</td><td>231件</td><td>△155件</td></tr> <tr> <td>相互援助活動の実施件数</td><td>51件</td><td>103件</td><td>△52件</td></tr> <tr> <td>協力会員</td><td>37人</td><td>32人</td><td>5人</td></tr> <tr> <td>うち（ ）は新規</td><td>(5人)</td><td>(6人)</td><td>(△1人)</td></tr> <tr> <td>依頼会員</td><td>88人</td><td>88人</td><td>0人</td></tr> <tr> <td>うち（ ）は新規</td><td>(12人)</td><td>(19人)</td><td>(△7人)</td></tr> <tr> <td>みらリンへの派遣件数</td><td>30件</td><td>14件</td><td>16件</td></tr> </tbody> </table>			R6	R5	増減	相互援助活動の調整件数	76件	231件	△155件	相互援助活動の実施件数	51件	103件	△52件	協力会員	37人	32人	5人	うち（ ）は新規	(5人)	(6人)	(△1人)	依頼会員	88人	88人	0人	うち（ ）は新規	(12人)	(19人)	(△7人)	みらリンへの派遣件数	30件	14件	16件
	R6	R5	増減																																
相互援助活動の調整件数	76件	231件	△155件																																
相互援助活動の実施件数	51件	103件	△52件																																
協力会員	37人	32人	5人																																
うち（ ）は新規	(5人)	(6人)	(△1人)																																
依頼会員	88人	88人	0人																																
うち（ ）は新規	(12人)	(19人)	(△7人)																																
みらリンへの派遣件数	30件	14件	16件																																



つばめフェスタ 2024

みなSUNデー



親子教室クリスマス会

3 障害福祉サービス拠点 【収入済額 221,982,675円 支出済額 133,151,377円】

1 障害者交流センター管理経営事業サービス区分（収入済額 4,637,549円 支出済額 4,605,288円）

(1)障害者交流センター管理経営事業 予算額 4,666,000円		収入済額 4,637,549円	支出済額 4,605,288円												
年度計画		主な取組み・実績等													
事業内容等	実施時期・目標等														
障がいのある人たちの自立と社会参加の促進に寄与するための施設づくりに努めます。 ○利用者の集いの場、遊びの場となる居場所づくりに努めます。 ○利用者支援に対応できる人材の育成に努めます。 ○ダンス教室やレクリエーション教室を定期開催し、障がいのある人たちの余暇活動の充実に努めます。 ○障がいがあっても地域の一員として自分らしく暮らしていけるよう、地域住民との交流及び情報発信に努めます。	開所日：火～日曜日 時間：9時～17時（年末年始等を除く。） ※目標利用人数：6,000人 （前年度目標利用人数：5,200人） ダンス教室：月2回	・よっしゃこいちょうろくへのイベントの参加を呼びかけ 20 名の方が参加をしました。 ・毎月 2 回のダンス教室の開催をしました。17 名の方が参加されています。 ・各団体のクリスマス会や、もちつき大会、カラオケ大会などが開催され皆さんの集いの場所として活用されました。 【利用実績】 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R6</th><th>R5</th><th>増減</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来館者数</td><td>6,738</td><td>6,048</td><td>690</td></tr> <tr> <td>開所日数</td><td>304</td><td>306</td><td>△2</td></tr> </tbody> </table>			R6	R5	増減	来館者数	6,738	6,048	690	開所日数	304	306	△2
	R6	R5	増減												
来館者数	6,738	6,048	690												
開所日数	304	306	△2												

2 障害者地域生活支援事業サービス区分（収入済額 21,438,662円 支出済額 18,091,201円）

(1)障がい者相談支援事業		予算額 9,660,000円		収入済額 9,660,000円		支出済額 9,660,000円	
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、地域で自立した日常生活および社会生活が送れるよう、相談支援を行います。 ○地域に暮らす障がいのある人たちを支えるために、さまざまな関係機関と連携するとともに、相談支援技術の向上を図ります。 ○障がいのある人たちが地域で暮らしていくために必要な仕組みづくり、障がい者福祉に関する理解を推進する取り組みを行います。		通年		・市から委託をうけ、障がいを持つ方またはその家族に対して相談にのり、必要な情報提供、助言等を行いました。必要に応じて、障害福祉サービス事業所の見学や受診同行等の支援を行うことで、福祉サービス利用につながるケースがありました。また、サービスの利用につながらない方とは、定期的に面談や電話での相談を行いました。 ・医療機関やハローワーク、新川障害者就業・生活支援センター、小学校、特別支援学校、教育センター等の専門機関とも連携をし、相談対応の強化に努めました。			

(2)障害者計画相談支援事業		予算額 10,344,000円		収入済額 10,868,662円		支出済額 7,521,201円			
年度計画				主な取組み・実績等					
事業内容等		実施時期・目標等							
様々な障害福祉サービスを利用する際に必要となる「サービス等利用計画」の作成や、サービス利用後の計画見直し（モニタリング）を行い、地域で安心した生活が送れるよう支援します。また、相談支援専門員の質の向上のため研修等への積極的な参加、多職種との連携に努め		サービス等利用計画 180件 モニタリング 300件 ※児童を含む		・障害福祉サービス利用者(児)の計画作成とモニタリングを実施しました。					
				R6(者)	R6(児)	R5(者)	R5(児)	増減	
計画				138	35	169	40	△31	△5
モニタリング				275	33	270	30	5	3

ます。 ○障害福祉サービスを利用するための「サービス等利用計画書」の作成と定期的なモニタリングを実施します。また、適正な加算請求による収益増を図ります。 ○継続サービス利用支援（モニタリング）の実施件数の増加を図ります。			
(3)手話・朗読奉仕員養成事業		予算額 630,000円	収入済額 630,000円 支出済額 630,000円
年度計画		主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等		
聴覚障がい者の自立と社会参加を促進するために必要なコミュニケーション支援を行う手話奉仕員を養成します。 ○魚津市民手話教室（入門講座）を開催します。	市民手話教室（入門講座） （全23回コース） 朗読奉仕員養成講座	・市民手話教室（入門課程）を開催しました。 令和6年5月17日～令和6年10月25日の間 毎週金曜日 午後7時～9時 全23回実施し、6名の方が入門課程を修了されました。 ・朗読奉仕員養成講座を開催しました。 令和6年6月18日～令和6年11月12日の間 隔週火曜日 全10回実施し、9名の方が参加されました。	
(4)障害者IT推進員派遣事業		予算額 280,000円	収入済額 280,000円 支出済額 280,000円
年度計画		主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等		
障がい者のパソコン等の使用に関する相談や援助を行い、社会参加を促進します。 ○障害者交流センターで「障がい者パソコン教室」を開催します。	パソコン教室開催日 毎月 第4土曜日	・IT 推進員派遣として職員が対応するとともに、教室ではパソコン操作を学ぶだけでなく、パソコンに関する情報交換や、日常会話を楽しんだり障がいの方にとって有意義な余暇活動の場となりました。 ・ドコモショップ魚津店から講師の方3名に来ていただき「はじめてのスマートフォン教室」を開催し、知的障がい者、保護者等が参加し、携帯電話の安全な使い方を学びました。	

3 グループホーム大光寺事業サービス区分（収入済額 7,477,607円 支出済額 5,935,882円）

(1)グループホーム大光寺事業		予算額 7,639,000円	収入済額 7,477,607円 支出済額 5,935,882円
年度計画		主な取組み・実績等	
事業内容等	実施時期・目標等		
知的障がいの男性6名が入居できる「グループホーム大光寺」を運営し、個別支援計画に基づいてサービス管理責任者と世話人が支援します。 ○月1回の職員ミーティングをはじめ、ノート等で入居者の生活状況を共有しながら、入居者に均しく適切な支援が行えるよう努めます。	サービス提供：通年 入居者：5名（令和6年3月末）	・知的障がいの男性6名が入居できるグループホームを運営し、現在6名の利用者が入居しており、個別支援計画に基づいて、サービス管理責任者と世話人が支援を行いました。 ・余暇支援として交流センターでプロジェクターを使って映画鑑賞や、利用者の誕生日にはそれぞれ好きな店で食事をするなど余暇支援を行いました。	

4 つくし学園管理経営事業サービス区分（収入済額 188,428,857円 支出済額 104,519,006円）

(1)つくし学園管理経営事業		予算額 166,152,000円	収入済額 185,217,257円		支出済額 101,307,406円																																									
年度計画			主な取組み・実績等																																											
事業内容等		実施時期・目標等																																												
これまでの指定管理者制度で培った知識と経験を活かし、新設される「新川圏域児童発達支援センターつくし学園」において、子どもたち一人ひとりに応じた質の高い発達支援の提供を行います。 ○新たな施設では安心・安全な運営を行うとともに、地域の皆さまに愛される児童発達支援センターを目指します。 ○地域の中核を担う児童発達支援センターとして「保育所等訪問支援事業」「障害児相談支援事業」を提供し、身近な地域でニーズに応じた発達支援が受けられる体制整備を進めます。 ○保育所等への支援を行い、障がいの有無に関わらず、すべての子どもがともに育つ環境整備、インクルージョンの取組みを推進します。 ○療育支援や預かりニーズへの対応など、保護者やきょうだいへの家庭支援を推進し、家族全体の福祉向上を図ります。 ○令和6年度報酬改定に伴う体制を整備するとともに、適正な加算請求による収入確保に努め、安定的な経営を行います。		児童発達支援センターつくし学園の開所等 令和6年6月3日(月) 【事業開始届出上は6月1日(土)】 利用定員：24名 開所日：月曜日～金曜日 ※現施設での運営 令和6年5月31日まで (魚津市立つくし学園の廃止)		・令和6年6月より新園舎でのサービス提供が始まり、広くなった園舎、園庭で思いっきり身体を動かしたり、排泄トレーニングなど一人ひとりに質の高い発達支援を提供できる環境が整備されました。施設整備とともに支援内容を充実するために保護者からのアンケートや事業所評価を積極的に行いました。さらに、社協ホームページに園だより、事業所評価を公表し地域に開かれた施設運営に努めました。 ・子ども家庭庁より「地域における児童発達支援センター等を中核とした障害児支援体制整備の手引き」が示され、地域の支援ニーズや地域資源の状況をふまえながら障がいの有無にかかわらず身近な地域で、育ち・暮らすことができる体制を整備すること、こどもと家族を真ん中に関係機関等が連携し、「切れ目なく」「もれなく」必要な支援が行われること、質の高い支援を提供する体制を整備し、インクルージョン(社会的包摂)を推進することが求められました。これにより、地元保育園との併行通園、保育所等訪問支援により子どもたちそれぞれの暮らす地域を中心とした支援体制の強化などに取り組むとともに、就学後も安心して地域で暮らし続けることのできる相談支援の強化を図りました。 【サービス利用実人数】 (単位：人)																																										
				<table><tr><td></td><td>魚津市</td><td>黒部市</td><td>入善町</td><td>朝日町</td><td>滑川市</td><td>その他</td><td>合計</td></tr><tr><td>単独通園</td><td>12</td><td>6</td><td>4</td><td>2</td><td>9</td><td>0</td><td>33</td></tr><tr><td>親子通園 (りんご教室)</td><td>11</td><td>16</td><td>2</td><td>2</td><td>6</td><td>1</td><td>38</td></tr><tr><td>保育所等訪問支援</td><td>14</td><td>18</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td><td>1</td><td>43</td></tr><tr><td>相談支援</td><td>48</td><td>50</td><td>18</td><td>7</td><td>20</td><td>1</td><td>144</td></tr></table>				魚津市	黒部市	入善町	朝日町	滑川市	その他	合計	単独通園	12	6	4	2	9	0	33	親子通園 (りんご教室)	11	16	2	2	6	1	38	保育所等訪問支援	14	18	4	2	4	1	43	相談支援	48	50	18	7	20	1	144
	魚津市	黒部市	入善町	朝日町	滑川市	その他	合計																																							
単独通園	12	6	4	2	9	0	33																																							
親子通園 (りんご教室)	11	16	2	2	6	1	38																																							
保育所等訪問支援	14	18	4	2	4	1	43																																							
相談支援	48	50	18	7	20	1	144																																							
(2)療育等支援事業		予算額 2,712,000円	収入済額 2,711,600円		支出済額 2,711,600円																																									
年度計画			主な取組み・実績等																																											
事業内容等		実施時期・目標等																																												
発達に支援に必要な子どもたちや保護者からの相談を受け、生活を支えるための個別支援や関係機関とのネットワークづくりを行います。 ○個別療育相談や小集団のグループ療育を実施し、保護者が安心できる相談機能の充実を図ります。 ○保育所等へ出向き、気になる子どもたちへのより良い支援方法についての助言、保育士交流会など支援者向けの研修会を開催します。		外来療育（個別等）450件 施設支援療育100件		・保護者の不安な思いに寄り添いながら、子どもたちのよりよい支援方法について相談(助言)を行いました。あわせて保育所、放課後児童クラブ等へ訪問し支援方法等の相談に応じました。また保育士等関係者の「発達が気になる子どもたちの支援を考える会」を定期的開催し、発達に気になるこどもたちへの支援力向上を目指しました。 外来療育等個別相談 478件 外来療育等グループ支援 52回 施設支援療育等指導 102回																																										

(3)医療的ケア児等交流促進事業		予算額 500,000円	収入済額 500,000円	支出済額 500,000円
年度計画			主な取組み・実績等	
事業内容等		実施時期・目標等		
医療的ケア児とその保護者の交流の場をつくり、地域で暮らす仲間づくりを行います。 また、新川地域自立支援協議会児童部会として、医療的ケア児が地域で安心して暮らすことができる環境整備を行います。		医療的ケア児交流会： 年5回 新川地域自立支援協議会児童部会の開催： 年3回	- 医療的ケア児と保護者との交流会の開催 令和6年7月、9月、11月、3月実施 計28人参加 - 医療的ケア児の災害時対応マニュアルの検討を実施 - 新川地域自立支援協議会児童部会の開催 令和7年1月27日実施	



4 介護保険サービス拠点

【収入済額 586,007,257円 支出済額 272,933,719円】

1 ホームヘルパーステーション事業サービス区分（収入済額 226,868,595円 支出済額 92,957,359円）

(1)ホームヘルパーステーション事業		予算額	223,680,000円		収入済額	226,868,595円		支出済額	92,975,359円	
年度計画					主な取組み・実績等					
事業内容等					実施時期・目標等					
要介護や要支援の方、障がいのある方が、地域で安心して自立した日常生活を送ることができるよう支援します。また、利用者の方に寄り添い、ニーズに応じた介護力の向上を図り、より専門性の高いサービス提供を図ります。 ○令和6年度介護報酬改定において、訪問介護の基本報酬が引き下げ（減少率2～3％）となります。訪問件数も減少傾向の中、経営に大きな影響が考えられますが、介護支援専門員や地域包括支援センター職員等多職種との連携、情報共有を欠かさず、また、積極的な情報提供により新規利用者の獲得に努めます。 ○ICT活用による業務効率化、適正な加算請求による収入確保・採算性の維持に努めます。 ○利用者の緊急時の対応（緊急を要する受診同行など）に迅速かつ柔軟に対応できる体制づくりのため、人材確保・育成・定着への取組みを積極的に行います。 ○感染症対策や業務継続に向けた取組み強化のための研修及び訓練を実施します。					営業日					
					（12/29日～翌年1/3を除く毎日）					
					職員数：28名（R6.3月末）					
					※目標：28,000件					
					訪問介護：18,000件					
					総合事業：3,200件					
					障がい：6,500件					
					私的援助：300件					
					（参考）前年度					
					目標：31,500件					
					訪問：21,500件					
					総合：3,200件					
					障がい：6,500件					
					私的：300件					

2 東部デイサービスセンター事業サービス区分（収入済額 178,447,079円 支出済額 87,779,994円）

(1)東部デイサービスセンター事業		予算額 179,121,000円		収入済額 178,447,079円		支出済額 87,779,994円	
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
要介護状態となった方々の食事・排泄・入浴介助などの日常生活等の援助とともに、閉じこもり予防、心身の機能維持、家族の介護負担の軽減・認知症介護の相談等に応じ在宅生活が継続できるよう支援します。 ○認知症対応型デイサービスの専門性を高めるため、ユマニチュード（認知症ケア技術）の向上に努め、他事業所との差別化を図ります。また、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる地域づくりのため、要請に応じて地区社協の地域福祉ミーティング等へ参加し、地域とのネットワークの構築を図っていきます。 ○利用者の家族や民生委員、市職員等で構成する運営推進会議を年2回開催し、地域に開かれた事業運営及びサービスの質の向上を図ります。 ○経営の健全化を図るため、居宅介護支援事業所等への積極的な情報提供(利用枠の空き等)による新規利用者の獲得、地域への情報発信を行い、安定した利用者の確保に努めます。 ○施設の長寿命化、備品等の更新・修繕等を計画的に行い安全・安心な経営を行います。 ○感染症対策・業務継続に向けた取組み強化のための研修及び訓練を実施します。		営業日：年間309日 （日曜日・12/31～翌年1/3を除く。）		・今年1月から共生型生活介護サービス実施により定員を2名増員し、障がいの方の受け入れも可能な状態としましたが、身体障害者デイサービスセンターから移行された方は介護保険対象の1名にとどまりました。 ・職員の認知症の専門知識の向上を目指し、ユマニチュードケア技術研修に職員11名受講。また、地域福祉課と連携し、市内のふれあいいきいきサロン18カ所に出向き、認知講座を行いました。さらに加積地区福祉ミーティングや認知症サポーター研修に講師として参加し、認知症に対する啓発活動に取り組みました。 ・稼働率は80％程度を維持しており、他事業所の居宅介護支援事業所へ空き情報を提供しなくても新規依頼があったり、困難事例についての相談も多くなっていることから地域に求められる事業所としての機能を果たすことができていると評価しています。 ・共生型生活介護事業等に対応するため、1階のフロアーの改修と感染症対策として3台の加湿器付き空気清浄機の購入を行いました。			
		職員数：21名（R6.3月末）					
		利用定員（35人）					
		通所（総合含）23人					
		認知症対応型12人					
※目標：8,990人							
通所・総合：5,890人							
認知：3,100人							
（認知症対応型利用率 80%目標）							
（参考）前年度							
目標：8,990人							
通所・総合：5,890人							
認知症対応型：3,100人							
【提供実績】 営業日：310日				(単位：件)			
		R6	目標達成率	R5	増減		
通所介護		5,096	102%	4,770	326		
総合事業		940		629	311		
認知症対応型		2,977	96%	2,984	△7		
合計		9,013	100%	8,383	630		

3 身体障害者デイサービス事業サービス区分（収入済額 62,422,903円 支出済額 56,233,228円）

(1)身体障がい者デイサービス事業	予算額 8,445,000円	収入済額 8,402,274円	支出済額 8,402,274円																																			
(2)通所介護・生活介護事業	予算額 54,877,000円	収入済額 54,020,629円	支出済額 47,830,954円																																			
年度計画		主な取組み・実績等																																				
事業内容等	実施時期・目標等	・社会参加の一環として、4月の春の全国交通安全に利用者と職員合わせ11人が参加しました。中央交番前付近にて交通安全マスコット等を運転手に手渡し、飲酒運転の根絶と交通マナーアップ等を呼びかけました。また、6月にはボランティアのご協力のもと魚津神社祭礼へお出かけ、7月には「うおづキャンドルロード2024」への協力としてペットボトルを使用した「あかり」を利用者の皆様と制作し、8月の魚津まつり会場で飾っていただきました。 ・事業所の閉鎖に関しては、6月と7月に利用者のご家族の方に対して説明会を開催し、閉鎖後も安心してサービスを受けられるよう、担当の介護支援専門員並びに相談支援専門員と調整を行いました。10月に株式会社つくし工房（法人本部：富山市）様が当施設で実施してきた障害福祉及び介護保険サービス事業を令和7年4月以降承継したいと申出があり、これを受け、利用者の皆様への説明や各種手続き等を経て3月31日をもって閉鎖いたしました。4月から事業所名称が「つくしの家魚津」となりましたが、利用者の方は無事、当該事業所に移行することができました。平成12年11月に開所し、これまで多くの利用者やボランティアの方々、関係機関の皆様に支えていただき、あらためて感謝を申し上げます。 【延べ利用者数】営業日：258日（単位：人） <table><thead><tr><th></th><th>R6</th><th>目標達成率(%)</th><th>R5</th><th>増減</th></tr></thead><tbody><tr><td>共生型生活介護</td><td>1,122</td><td>76.1</td><td>1,448</td><td>△326</td></tr><tr><td>通所介護（要介護）</td><td>986</td><td>72.2</td><td>1,450</td><td>△464</td></tr><tr><td>総合事業（要支援）</td><td>426</td><td>72.8</td><td>473</td><td>△47</td></tr><tr><td>共生型放課後等デイ</td><td>246</td><td>43.9</td><td>547</td><td>△301</td></tr><tr><td>市受託デイサービス</td><td>2</td><td>13.3</td><td>16</td><td>△14</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,782</td><td>69.6</td><td>3,934</td><td>△1,152</td></tr></tbody></table> ※令和7年3月末実利用者 （生活介護：11人 介護保険：15人 放課後等デイ：1人 市受託：0人）			R6	目標達成率(%)	R5	増減	共生型生活介護	1,122	76.1	1,448	△326	通所介護（要介護）	986	72.2	1,450	△464	総合事業（要支援）	426	72.8	473	△47	共生型放課後等デイ	246	43.9	547	△301	市受託デイサービス	2	13.3	16	△14	合 計	2,782	69.6	3,934	△1,152
	R6			目標達成率(%)	R5	増減																																
共生型生活介護	1,122	76.1	1,448	△326																																		
通所介護（要介護）	986	72.2	1,450	△464																																		
総合事業（要支援）	426	72.8	473	△47																																		
共生型放課後等デイ	246	43.9	547	△301																																		
市受託デイサービス	2	13.3	16	△14																																		
合 計	2,782	69.6	3,934	△1,152																																		
障がいのある方々の自立と社会参加を目的に、ニーズに応じた幅広いサービス提供を行います。 ○障害者総合支援法に基づく「共生型生活介護サービス」をはじめ、介護保険法に基づく「通所介護」と「総合事業」、児童福祉法に基づく「共生型放課後等デイサービス」を実施します。 ○法改正や制度改正、法令遵守など適正な事業経営を行うため、常日頃の環境整備に努めるとともに、介護職員等の人材確保、育成・定着に取り組めます。 ○新規利用者の獲得が困難、延べ利用者数の減少等で採算が取れない、施設の老朽化等への対応といった課題があり、事業所の今後のあり方・方向性を決定します。 ○利用者が春の全国交通安全運動に参加し、通行車両運転者への「飲酒運転の根絶と安全運転」の呼びかけ、また、地域の方が参加できる行事や児童との交流、ボランティアの受入れなど、地域貢献活動にも取り組みます。 ○感染症対策・業務継続に向けた取組み強化のための研修及び訓練を実施します。	営業日：年間256日月～金（12/29～翌年1/3を除く。） 職員数：16名（R6.3月末） 利用定員：23人 ※目標：4,000人 生活介護：1,475人 通所・総合：1,950人 市受託デイ：15人 放課後等：560人 （参考）前年度 目標：4,570人 生活介護：1,500人 通所・総合2,300人 市受託デイ：200人 放課後等：570人																																					

4 居宅介護支援事業サービス区分（収入済額 118,268,680円 支出済額 35,963,138円）

(1)居宅介護支援事業		予算額 119,167,000円		収入済額 118,268,680円		支出済額 35,963,138円	
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施します。 ○社会資源やインフォーマルサービスを有効に利用し、利用者のニーズに沿った「社協らしいケアマネジメント」の実施に努めます。 ○多職種や地域とのネットワークの構築を図り、地域包括ケアシステムを実践し地域貢献に努めます。 ○社協内の部署（地域福祉課等）との連携を強化し、専門性を活かしながら困難ケースに対して積極的な対応・支援に努めます。 ○定期的な事業所内での事例検討会や、感染予防に配慮したオンライン研修会等に参加し、介護支援専門員としての質の向上や資格取得(主任介護支援専門員)の促進に努めます。 ○ICTを活用した効率的な業務を継続するとともに、報酬加算を適正に請求できる職員配置に努め経営の健全化を図ります。 ○事業所の管理機能の充実のため、法改正や制度改正、法令遵守など常日頃の環境整備に努めるとともに、介護支援専門員の人材確保、育成、定着への取組みを積極的に行います。 ○感染症対策・業務継続に向けた取組み強化のための研修及び訓練を実施します。		事業所営業日：月～金（祝日、12/29～翌年1/3を除く。） 職員数：9名（R6.3月末） 介護支援専門員7名・事務補助2名（常勤換算6.5名） 1人あたり利用者40名目標 ※目標：3,120人 要介護1,2:2,250人 要介護3～5：870人（参考）前年度 介護支援専門員8名 目標：3,330人 要介護1,2:2,250人 要介護3～5:1,080人		・利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施しています。また、利用者のニーズや生活スタイルに合わせた その人らしい居宅サービスの作成を行いました。 ・介護支援専門員の配置が7名から6名に減員になりました。 ・新しい居宅介護支援事業所が増え 新事業所へ移る利用者が増えたことから利用者数が減少しました。質の高いケアマネジメントが行えるよう体制整備を実施し、積極的に利用者増加に向けて取り組みましたが施設入所や亡くなる方が多く前年度よりも利用者増加には繋がりませんでした。 ・ケアマネ担当件数の増加を目指し、医療機関や金融機関などヘチラシの配布、挨拶回り等行い、困難事例等も積極的に受け入れました。地域包括支援センターや行政機関、医療機関との連携強化に努めました。			
				【利用実績】（単位：人）			
				R6	R5	増減	
				要介護 1・2	1,741	2,268	△ 527
				要介護 3～5	627	916	△ 289
				合 計	2,368	3,184	△ 816